

スキークラブニュース

2016年 9月号

I 2016秋イベントのお知らせ

子どもの企画で「楽しく歩いてトレーニング 都筑の歴史と文化ウォーク」

役員会/企画（イベント）担当 O.M.

開催日時 2016年10月2日（日）午前9時～

開催場所 横浜市都筑区 大塚遺跡公園・都筑民家園などを散策

集合時間 午前9時00分

集合場所 横浜市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン センター北駅改札前

解散場所 センター北駅 午後3時予定

参加費 各自の負担になります。 ※集合場所までの交通費、施設を見学する場合の入場料金

スキーシーズン前の準備として、昨年に続きイベントを企画する NPO 法人ミニシティ・プラスの子ども達の活動拠点、都筑区で「楽しく歩いてトレーニング」を開催します。

都筑区は横浜市の北部に位置し、八王子市・多摩市・稲城市から川崎市麻生区・横浜市緑区・横浜市と鎌倉市の境に至る多摩丘陵の中部にあり、区の北部と中央部は港北ニュータウン地区で、自然と緑を残した都市と農業が調和した街づくりが進み、区を中心となるタウンセンター地区は横浜市の副都心として、商業と文化施設の整備が進んでいます。古い歴史と新しい文化が調和している街の歴史を探索します。

秋のイベントは子ども達の自由な意見を取り入れながら検討を行なっています。歴史探索に合わせて、グループを参勤交代のように〇〇藩、△△藩と呼び、仲間の位置が分かるようにのぼり旗を作ろう。大名行列のように江戸時代の衣装で歩いてみよう。

“先頭と最後尾が離れないように、文化施設や遺跡などでは全員が集まるのを待って、それぞれの担当者が説明を行なう”“自分が受け持つ施設や史跡の事を調査して、視覚障害者に分かり易く説明をする”など、夏のイベントで経験したことを活かして、視覚障害者が安全で楽しく歴史と文化の探索ができるように色々な意見を出し合いながら、イベントを計画しています。

ご家族やお友達に声を掛けてご参加ください。

（※）参加申込みの締め切りは、9月18日（日）です。

（※）昼食・飲料水を用意して参加をしてください。

（※）雨天のため中止をする場合には、前日に連絡をします。

【イベントの出欠について（はがき・メール）】

楽しく歩いてトレーニング都筑の歴史と文化ウォーク

■① イベントに参加します（家族・友人の参加 ____人）

② イベントに参加できません

■会員氏名： _____

■メモ： _____

【同封はがきの記入方法について】

はがきの切り落とした角を左下にした場合の上対角線にあたる右上の部分の切り落とした場合は参加とします。会員以外も参加する場合は人数を数字で回答してください。

そして、下側3分の1に「メモ」欄を設けました。何か連絡がありましたら墨字、点字どちらでも結構ですので、記入ください。

はがき回答が困難な場合はお手数ですが、事務局までご連絡ください。なお、視覚障害会員宛の回答はがきには表面（宛名面）下側に回答者の氏名、住所シールを貼っていますので、裏面（回答文面）への氏名記入は省略して構いません。

晴眼者は宛名面にシールを貼っていませんので、回答欄の最後に必ず氏名をご記入ください。

Ⅱ 事業報告 夏イベント「ブラインドの事をもっと知ろう 体験と交流」

役員会/企画（イベント）担当：O.M.

開催日 2016年7月31日（日） 13:00～

場 所 神奈川県ライトセンター

参加者 大人32名（内ブラインド9名） 中・高校生3名 計35名

内 容 ブラインドコーナー、ブラインド体験、白杖歩行体験、意見交換

懇親会 参加者 20名

今回のイベントは、「ブラインドの事をもっと知ろう」と題し、今後のスキーツアーをもっと安全に楽しむために、会員メンバーは少しだけ初心に戻って、ブラインドについてより理解を含めるために体験と交流を行いました。

さらに、昨年のズーラシアに続き、秋のイベントと一緒に企画するNPO法人ミニシティ・プラスの子ども達にも参加を呼びかけ、交流をしながらブラインドのことを知ってもらい、10月のイベントに繋げて行くために、子ども達にも体験と交流をしてもらいました。

■ ブラインドコーナーは、点字（F.K.、K.Y.）、音声パソコン（I.K.）、連鶴の折り紙（Y.K.）、盲導犬（O.M.）が設けられ、それぞれのコーナーをブラインドが担当しました。

・ 点字はライトセンターの催事でも人気のコーナーで、小さな枠の中に滑らかに6点の文字を打ち込む技術、打ち込みは右から、読む時は左から、裏から書いて表にして読む器用な使い分けに驚き。自分の名前を打ち、担当から正しく打たれていることを教えられ喜んでいました。

・ 音声パソコンコーナーは、画面読み上げソフトを組み込んだパソコンと点字ディスプレイの紹介。マウスを使わないパソコン操作、同音異義語を区別できる漢字の説明読み、ネット閲覧など。早口の音声に驚きの声がありました。パソコンが晴眼者の考えているよりも様々な対応をしており、誤字が防げる事や、パソコンの入力のスピードなども驚かれた様子です。

・ 矢部さんが見本に作った作品は19羽の鶴が丸く輪につながっているもので、参加者には4羽つながった鶴を作ってもらいましたが、皆さん途中まではいくものの「あれれ？ 分からなくなっちゃった！」と。1羽ずつ折って行けば確実にゴールにたどり着けるのですが、つながった部分がノイズになってしまうようで「難しい」という声ばかりでした。でも、その後も真剣に折り続けている方もいたようです。

・ 盲導犬コーナーは私とオーエンが担当。見かけたら無視をしてください。触らないでくださいと言っているのに質問が多くありました。

（質）盲導犬は普段はどのような生活をしているの。

（答）いつも僕と一緒に行動しています。お風呂に入るとき以外はほとんど一緒です。

（質）トイレはどうしているの。

(答) 僕の指示がない限りトイレはしません。食事と、飲み物を与える時間をうまく調節して、途中でトイレに行きたくならないように調節しています。

(質) いつもお仕事をしていて大変ではないですか。

(答) 仕事というよりは、遊びの延長に仕事があるので 楽しく過ごしています。などオーエンの頭をなでたい気持ちを抑えながら沢山質問がありました。

■ 体験コーナーのサウンドテーブルテニス(卓球)は白崎さんの説明を受けたのちに、対戦形式で6組が体験をしました。観客も体験者も盛り上がり、皆さん楽しんでいました。特に対戦した方は、夢中になりすぎてフライングでサーブを打つ方が続出でした。

体育館では神奈川県フロアバレーボール協会のリーグ戦が行われており、試合の観戦と、協会の方の説明を受けながら試合を行いました。卓球の時とはまた違った意味で試合に集中して楽しんでいました。強烈なアタックやブロックが出るたびに圧倒されていたようです。途中、ルールの説明をしてもらおうと、皆さん真剣に聞き入っていました。音が聞こえても方向や距離感が掴めない。ブラインドが掛け声や音でスポーツを楽しんでいることも理解してもらえたようです。

■ 歩行体験は白杖の使い方、一歩先の足の着く前の位置に杖を突きます。など説明を聞いてから、白杖を使って目を開いて歩く、薄目で歩く、目を閉じて歩く体験歩行を行いました。薄目と目を閉じた時の不便さ、怖さを感じていたようです。

体験を終えた後は、部屋に戻り感想や意見交換を行いました。このイベントには、昨年に引き続き秋のイベントの企画をするNPO法人ミニシティ・プラスの子ども3名が参加し、感想をもらいました。

◎ サウンドテーブルテニスをするのは初めてで、普通のテニス(卓球)より楽しかったし、耳がよくなったような気がしました。このことをきっかけに色々なスポーツをやってみるのが楽しみになりました。障がいのある方とこのようなスポーツで交流することがいいなと思いました。

◎ 初めてブラインドの方達と交流し、ただ目が見えにくいだけで、普通に会話ができ、動けて、普通に生活できると知りました。これからもブラインドの方達とかかわっていけたらいいなと思います。

◎ サウンドテニスはすこしやりにくかったんですけど、楽しかったです。それから初めて点字を打つ体験をしました。1回間違ってしまったんですが、でも上手に自分の名前を打つことが出来たので、うれしかったです。

協力ありがとうございました。交流を通じてブラインドについて何か新しいものを見つけてもらえましたか。次回のイベントは10月2日(日)、子ども達はどの様な事をしたら楽しんでもらえるか思案中です。

Ⅲ 2015年度決算について

役員会/会計担当 F.A.

2016年5月15日の総会にて、2015年度決算のご報告をいたしました。雑収入(66,971円)の内訳をご報告いたします。

(故) I.S.氏ご寄附(30,000円)、K.N.さん2015年度岩鞍スキーツアーの追加返金分をご寄附(1,020円)、よこはま動物園ズーラシアイベントによるミニシティ・プラスからの収入(11,700円)、2015年度岩鞍スキーツアーによる余剰金(222円)、銀行預金利息(29円)、支出に計上のスキーツアー実行委員会の交通費-Bの未清算金(24,000円)。

以上のとおり、24,000円は、未清算金として、2016年度会計に繰越しとなっております。

IV スキークラブ説明会について

役員会/事務局 S. M.

当クラブにとってパートナーの確保は重要な課題です。そこで、パートナー探しに申し出ていただいた会員の方々は元より、会員皆さんの積極的な「ロコミ」と「勧誘」で、より多くのブラインドがツアーに参加出来るようご活動お願いいたします。

つきましては、今年度のツアー参加者募集に合わせて「かながわブラインドスキークラブ入会説明会」を以下のとおり開催します。

日時 10月15日(土)及び10月16日(日)、両日ともに午後(13:30~15:00)

場所 ライトセンター

内容 ①視覚障害とブラインドスキー ②視覚障害者への接し方 ③ブラインドスキーの実際
④スキークラブについて ⑤ その他

ゲレンデでの不安や混乱を解消するためにも、ブラインドスキーと視覚障害についての理解は安全なスキーに欠かせないものです。よろしくご協力ください。

もし、入会希望者の日程が合わないようでしたら、追加開催や個別の実施も検討できますので事務局にご相談ください。

V シーズンイン研修会を今年も開催！！ 第1報

役員会/副会長 Y. K. /K. N.

雪の便りが待ち遠しい今日この頃ですが、皆さん！体力アップなど準備はよろしいでしょうか？今年もシーズンイン研修会と忘年会を企画いたします。まだ気が早いよ！と言わず、予定表への記入、よろしくお願ひします。概要は下記のとおりです。

日時 2016年12月10日(土)午後

場所 神奈川県ライトセンター

内容 第1部 講演「(仮題)海外におけるブラインドスキーの状況」

講師 佐藤紀子氏(日本大学歯学部 健康科学分野 准教授)

第2部 「私の見え方/滑り方」意見交換会

次号のクラブニュースで、もう少し詳しいお知らせを第2報としてお届けしたいと思ひます。

お楽しみに！！

※忘年会は二俣川駅周辺を予定しています。(詳細未定)

////////////////////////////////////
【編集後記】

2016年度イベント第一弾の夏イベントも無事終わり、また、2016年度の活動も具体的日程とその内容も明確になりました。2016年度は役員数の減もあり、前途多難ではありますが、協力調査依頼では総勢29名の会員の方々から協力可能領域の申し出をいただきました。今後、お声がけした際はクラブ活動のサポートのほどお願い申し上げます。

なお、クラブニュース発行にあたっては、本9月号からI. K.さんに点訳の協力をいただくことになりました。

広報担当 : K. N.